

# 平成28年度決算 お金の使いみち



楽しくべんきょう（愛真こども園）

## 28年度に行った主な事業

・まちづくり複合施設の実施設計と用地取得等	1億6798万円	・道路維持作業車の更新	777万円
・認知症専門棟建設への資金貸付	1億1300万円	・スクールバス車庫の整備	6213万円
・認定こども園への施設型給付	2億 643万円	・荒砥小学校の大規模改修	2億1540万円
・担い手農業者への機械導入等補助	2894万円	・ソフトボール場・野球場改修工事	1億7741万円
・木材乾燥施設等整備への補助	2000万円		(万円未満は端数を調整しています。)

## わが町の 財政力

区分・年度	平成28年度	平成27年度	説 明
財政力指数	0.277%	0.269%	高いほど自主財源の割合が高く、財政力が強い。
経営収支比率	87.4%	84.4%	低いほど独自の政策のために使えるお金が多い。
実質公債費比率	7.6%	8.6%	収入に対する負債返済の割合。

### 賛成討論

質の高い行政サービスを

小口 尚司議員

町税等が少なく、今後も交付税や国・県の有利な財源を確保し、厳しい財政を支えて行く必要がある。

主に、子育て世代の負担軽減、青少年国際交流事業や若者定住サポート事業、県内自治体に先駆けた緑の循環システム構築への取り組みなど、多くの事業は高く評価する。

人口減少は財政運営への影響も少なくない。今後も共創のまちづくりの理念のもと、質の高い行政サービスと町民生活の向上、そして町政発展に尽力されることを望む。

### 監査意見書

町民福祉向上に一層の努力を

代表監査委員 竹田 謙一  
監査委員 山田 仁

平成28年度の財政状況は、経常収支比率等、健全化への努力がみられた。

町税は、製造業等に改善が見られ、増収となった。

少子化の中、今後も、安心して子育てができる環境づくりを推進されたい。

また、林業振興と連結した事業展開や、紅花を核とした通年の事業展開を望む。

まちづくり複合施設整備も、着実に進められたい。

今後も、効率的な事務事業を推進し、町民福祉の向上に一層の努力を望む。